

# 鎮守の森とかぜのみち

府中名木百選の木々や野鳥とふれあい、夏にはぶどう狩りやブルーベリー摘みも楽しめるコースです。

多摩川親水公園



多摩川水系のミニチュアが対岸の風景を楽しみながら、府中多摩川かぜのみちを歩きます。稲城大橋をくぐると、オギの群落を見ることができます。多摩川緑地を歩くコースも選べます。河川敷の多摩川親水公園は、奥多摩から羽田河口までの多摩川水系を石などを使って表現したミニチュアで、吊橋や眼鏡橋なども再現され、春はあたりを菜の花が彩ります。

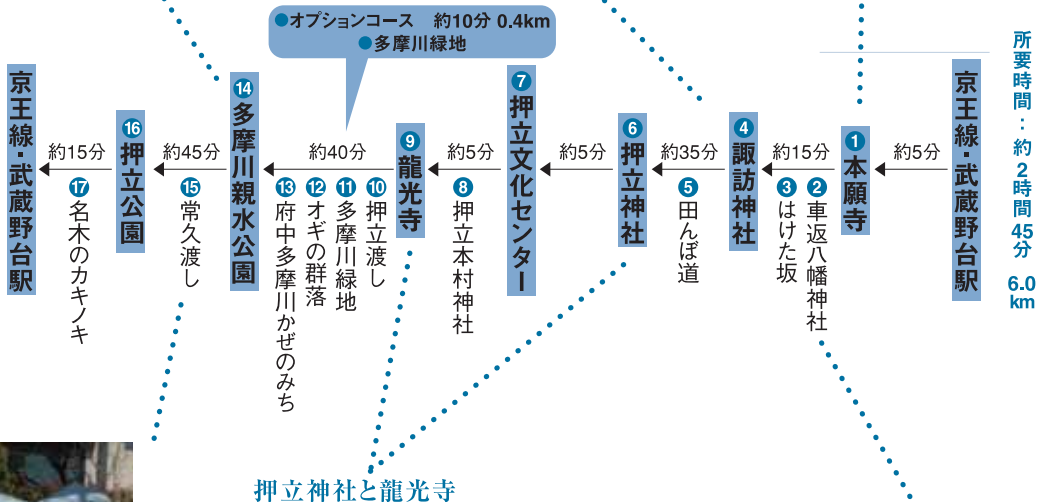
## 白糸台緑地に行く

白糸台通りを渡って左側の坂がおっぱり坂。大雨の際に野水の流れが掘った大堀が由来です。はけを少し進み、左に浅野長政隠棲の跡を見て、さらに直進し左折して諏訪神社に向かう坂は「はけた坂」で、「はけた道」ともいいます。諏訪神社には名木百選のシラカシがあります。この坂を下り、いききの道に戻ります。府中屋線白糸台緑地脇を通り、田んぼ道方面へ。



## 本願寺のサルスベリ いききの道の本願寺へ

武蔵野台駅南口からいききの道に入り、本願寺へ。本願寺あたりはヤブツバキが美しく、門前では名木百選のケヤキとサイカチが、境内では同じく名木百選のサルスベリが赤い花をつけて出迎えてくれます。



常久渡し

## 緑道を経由してゴールへ

多摩川通りを渡ると、常久渡しの由来碑。小柳公園を通り、6中通り、押立緑道、三御殿堀緑道、押立町緑地を経て押立公園へ。車返団地の中を歩いて京王線へ向かう途中に名木百選のカキノキがあります。線路右手を行くと終点、武蔵野台駅です。

## 押立神社と龍光寺

押立通りを下り押立神社へ。クロマツは名木百選です。左に行くと押立文化センター、押立本村神社。その隣の龍光寺には、名主として新田開発や多摩川の治水に取り組み、一介の農民から幕府の勘定吟味役にまで昇りつめた川崎平右衛門の墓があります。渡船場道を通り、押立渡しから多摩川通りへ。



車返八幡神社のスタジイ



## 車返八幡のスタジイを見る

車返八幡神社にある名木百選のスタジイ。5月頃、穂のような黄色の花をアーチ状に咲かせます。車返という地名は、本願寺縁起によると、源頼朝が奥州平泉から薬師如来を鎌倉に移そうとして当地に野営した折、夢枕に薬師如来が現れて自分をこの地にまつよう告げたため、載せてきた車だけを引き返させたとの因縁によると伝わっています。